

令和6年度 ターミナル管理運営状況報告書

令和 7年 4月 30日

指定期間	令和6年 4月 1日から 令和7年 3月 31日まで
指定管理者名	苫小牧国際コンテナターミナル(株)
所管課名	業務経営課

1 コンテナ取扱実績 (単位: TEU)

コンテナ取扱種	令和6年度(A)	令和5年度(B)	差異(対前年比)(A)-(B)
輸入	88,978	80,798	8,180
輸出	36,353	36,355	-2
空	55,529	52,543	2,986
内航	51,898	46,934	4,964
合計	232,758	216,630	16,128

2 収入の状況 (単位: 千円)

主な収入項目		予算額	決算額
指定管理業務	利用料金収入		
	荷さばき地	210,513	215,600
	港湾施設用地	946	1,040
	荷役機械	163,663	145,105
	冷凍コンセント	123,168	101,178
	冷凍コンセント(実証実験分)	—	10,784
	電気料金	2,022	1,917
	水道料金	828	832
自主事業収入		—	1,246,270
合 計		501,140	1,722,726

3 支出の状況 (単位: 千円)

主な支出項目	予算額	決算額
管理運営費(光熱費等)	100,526	101,631
管理運営費(GC関連等)	203,268	191,159
人件費	6,811	6,811
一般管理費	205	205
その他港湾施設維持管理関連費	7,631	12,904
消費税	17,498	15,901
工事請負費超過	0	
自主事業支出	—	1,237,617
納付金	165,201	130,003
合 計	501,140	1,696,231

4 利用者からの要望に対する対応

要望・相談・苦情	改善等の内容
・ 苫小牧国際コンテナターミナル運営協議会安全部会を月1回開催している中で要望・相談・苦情について情報交換等を行っている。 ※出席者 苫小牧国際コンテナターミナル(株)、苫小牧港管理組合、構成5社、検数オペレーション、ターミナル協力会社、機械メンテナンス会社 ・ 同協議会の運営部会では（年1回不定期開催）乙仲業者の質問や要望に対応し改善できることには柔軟に対応している。	・ ③安全部会資料参照 ・ 運営部会議事録参照（冷凍コンテナ事前搬入への対応、降ろし取りサービスの開始、除雪への対応について）

5 自主事業の概要

計画	実施状況
自主事業としてのターミナル運営 ・ターミナル内のコンテナの入出庫作業及び蔵置管理 ・RTGやトップリフターを活用したコンテナ荷役 ・管理システムを活用したコンテナ貨物の入出庫管理 自主事業として活用している主な設備 ・RTG 6基 ・トップリフター 5機、リーチスタッカー 1機 ・コンテナターミナル管理システム(TOS)	・コンテナ荷役作業に必要なRTG、トップリフター及びリーチスタッカーに関しては定められた点検を適切に行っている。 ・RTG、トップリフター及びリーチスタッカーについては、安全作業基準書を定め、始業前点検を行い安全な荷役に努めている。 ・TOSについてはTOSメーカーと保守契約を締結しデータの保全や機器の管理に努めている。

6 指定管理者が提案した取組等の実施状況

提案内容	実施状況
・繁忙期におけるリーファーコンセントの拡張及び口数の増設要望を受け、臨時増設シトライアル実証実験を行う。	・リーファーコンセント実証実験にて36口増加し、需要数を把握するため通年実施することとした。

7 事業計画のうち未実施の事業

特になし

8 配置人員

計画	実施状況
正社員2名 株主より出向4名 合計6名	正社員2名 株主より出向4名 合計6名